

## ワークフローパッケージ「OpenCube®」をバージョンアップ

～ SharePoint Server 2016 に対応し、運用負荷を軽減する機能を強化 ～

株式会社 NTT データ スマートソーシング(本社:東京都江東区、代表取締役社長:和田泰之、以下「NTT データ スマートソーシング」)は、SharePoint Server のワークフロー機能を拡張する製品「OpenCube®」の新バージョン「OpenCube® 2016」を2016年9月16日から提供開始します。

今回、Microsoft®社の SharePoint Server 2016 に対応するとともに、従来の Visio でのワークフロー定義に加え、Web ブラウザ上でも手軽に定義できる機能、組織変更などの企業の変化を考慮した運用機能を強化しました。

NTT データ スマートソーシングでは、今後1年間で100社の受注を目指します。

### 【背景】

昨今、部門内書類の回覧から、内部統制強化に伴う社内業務プロセスや企業間をまたがる複雑な業務プロセスの可視化まで、多様な業務シーンで使えるワークフローソフトが求められています。また、企業内で Microsoft®社 Office365 の導入が進むなか、SharePoint の役割が重要になり、情報共有、ファイル管理を行う企業が急激に増加しています。

「OpenCube® 2016」は、紙、あるいは旧来型のグループウェアで行っていた日本企業の業務に沿ったワークフローを、簡単に短期間で SharePoint Server に構築でき、また、使い慣れた Word や Excel の文書をそのまま回覧・閲覧できるワークフローパッケージです。

※OpenCube®は1995年から株式会社 NTT データが開発、販売し、2014年から NTT データ スマートソーシングが開発を含め事業継承したワークフロー製品です。

### 【特長】

・作りやすくわかりやすいワークフロー

「OpenCube® 2016」では、ワークフローを Web ブラウザでも、Visio でも作成することができます。Web ブラウザでは、簡単な設定のみでワークフローを作成することが可能です。Visio では、長く複雑なワークフローの作成など、高度な設定をすることも可能です。

・大規模ユーザーへの豊富な導入実績

ワークフロー製品として、販売から20年以上の実績を誇る OpenCube®。これまでの販売実績は150社以上にのぼり、中小から大規模ユーザーまで幅広く導入いただいております。中でも下記大規模ユーザーへの導入実績が豊富です。

#### ※主な導入先

- ・大手自動車メーカー様: 約10,000名
- ・大手通信会社様: 約10,000名
- ・某都市銀行様: 約30,000名
- ・某機械器具メーカー様: 約20,000名 など

・使いやすさを追求した新機能

OpenCube<sup>®</sup> 2016 の主な新機能は、以下の通りです。

- ・SharePoint Server 2016 対応: SharePoint Server の最新バージョンに対応
- ・Web Workflow Editor 機能: Web ブラウザ上でワークフローを定義
- ・OpenCube<sup>®</sup>管理サイトの機能強化①: 企業の変化を考慮した運用機能
- ・OpenCube<sup>®</sup>管理サイトの機能強化②: 定義ワークフローを部署単位などで管理可能

(OpenCube<sup>®</sup> の主な機能)

- ・豊富なワークフロー  
並行回覧/期限切れ、催促・後回し/年度更改/採番
- ・タブレット対応  
タブレットでの承認・決裁
- ・アクセス監視  
回覧履歴、管理者操作記録、滞留時間集計
- ・外部システム連携  
Web サービス I/F、認証、ERP、DB 出力
- ・ワークフロー業務の共通化  
ワークフロー分割管理/配布・集約/サブワークフロー
- ・業務データの加工・分析  
業務ごとに BI ツールと連携
- ・使い慣れた Word、Excel での回覧  
回覧者ごとに申請や承認などのボタンをリボンへ表示  
(OpenCube<sup>®</sup> 専用のアドインをインストールすることで、利用可能)



【今後について】

NTT データ スマートソーシングでは、今後 1 年間で 100 社の受注を目指します。また、本製品を皮切りに、今後、Microsoft<sup>®</sup>社の Office365 対応版の製品開発を進めていきます。

※OpenCube<sup>®</sup> は、株式会社 NTT データ スマートソーシングの登録商標です。

その他の社名、商品名、サービス名は、それぞれの各社の商標、または登録商標です。

【本件に関するお問い合わせ先】

■ 報道関係のお問い合わせ先 株式会社 NTT データ スマートソーシング 経営企画本部 企画部 西田、植原 Tel:050-5546-8753	■ 製品・サービスに関するお問い合わせ先 株式会社 NTT データ スマートソーシング ITO 事業本部 クラウドアプリケーション部 佐藤、古賀、遠藤 Tel: 050-5546-9370
--	--